



超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：守谷 巖樹
幹事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL:052-211-3803
FAX:052-211-2623
MAIL:2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL:http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1258回例会

～ロータリー理解推進月間～

2006年1月26日(木) 晴 第26回

司会：(堀慎治会場委員)
体操：ストレッチング(佐藤一郎会場委員)
斉唱：「日も風も星も」
ゲスト：梅村昌孝氏 本多國泰氏
ビジター：東海RC 小嶋洋一君 他3名
(倉澤 寛親睦活動委員)

▶ 会長挨拶

守谷巖樹会長

寒い日が続きますので、温かい火の話をさせていただきます。“山火事は文明の始まり”と言われてます。古代人は山火事の焼け跡の動物や植物、いわゆる焼肉や煮物を味わって美味しく食べる料理方法や、貯蔵方法を考えたと言われてます。私の本業である鍛冶屋(正式には鍛工品製造業)の元となった発見は、鉄鉱石や砂鉄が溶けてきた鉄の発見です。それに木が蒸し焼きになってきた木炭です。



人類は、この発見以後、いかにして鉄鉱石から鉄を取り出すか、どのようにして高い温度の火を作るか知恵を絞り始めました。鉄鉱石を溶かして鉄と石に分けるには、1300度以上の温度が必要です。力の強い、風量の多い鞴(ふいご)、高い温度の炭が必要でした。中国では戦国の時代(BC403～221)には大量の鉄の武器が使われています。青銅器や焼き物が早く発達した中国では、鉄鉱石を溶かして鉄を作る技術が早く生まれました。しかしその後、製造技術は伝承確立されず、進歩は見られませんでした。ヨーロッパでも同じ頃、鉄器がすでに使用されていましたが、1300度以上の温度を出すことが出来なかったのか鉄鉱石を溶かして鉄を作る方法はなかったようです。ヨーロッパでの鉄の製造方法は、鉄鉱石を900度近くに加熱し、もろくなった石質の部分を叩いてほぐし、海綿状になって残った純鉄をもう一度木炭の中で910度以上に加熱します。そして吹き筒で空気を吹き込み、木炭の炭素を吹き込み、純鉄の表面部分を鋼にして石または金属の槌で形を作り、最後は砥石で研ぐという方法ではないかといわれています。この方法は英仏100年戦争(1338～1453)の頃まで続きましたが、この頃に溶解して鉄を作る量産方法を開発したようです。その後、英国は高温を作れるコークスの使用を考案し、産業革命につながる近代的な製造方法を開発し、世界をリードするようになりました。

日本で鉄の使用はいつ頃からかはっきりしていませんが、百済から伝わった砂鉄から鉄を造る技術が進歩し、戦国時代には、踏鞴(たたら)という鞴の急速な進歩で一時的には、世界の武器輸出国にもなったといわれています。現在では、中国の鉄鋼生産が急速に増え、欧米とアジアの差はなくなりました。私は品質では日本が世界一と思っています。千数百度に溶けた鉄の温度を、目視で2～3度以内で見分けられる優秀な現場技術者のお陰とも言われています。

▶ 出席報告

亀井直人出席副委員長

会員73名 出席57名 (出席計算人数55名)

出席率80.00%

1月19日は補填により 92.73%
1月12日は補填により 98.18%
12月22日は補填により 100%

▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- ・本日例会終了後、第2回クラブ奉仕協議会を14時から6階「けやきの間」にて行います。クラブ奉仕関係の委員長または代理の方はご出席下さい。
- ・次週2月1日(木)例会終了後、13時35分から第5回クラブアッセンブリー、第8回理事会を9階「ことぶきの間」にて行います。出席義務者はお忘れなくご出席下さい。



▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋南		2/22(水)※	3/1(水)	
名古屋北		2/24(金)		
名古屋みなと	2/17(金)			
名古屋東南	2/15(水)		3/1(水)	
名古屋中			2/27(月)	
名古屋名東				3/7(火)
名古屋名北			3/1(水)	
名古屋名南	2/14(火)◇		2/28(火)◇	
名古屋昭和		2/20(月)		
名古屋西南				3/9(木)
名古屋空港	2/13(月)※			
尾張中央	2/15(水)	2/22(水)※		
豊山城北			2/28(火)	
名古屋葵		2/23(木)※		

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。

◇はサイン受付時間が17:30～18:30となります。

▶ ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス副委員長

- ・24日は誕生日でした。 **吉木 洋二君**
- ・本日1月26日は31回目の結婚記念日です。何とか持ちこたえてきたなあ感慨ひとしおです。 **田口 豊君**
- ・1月21日(土)は長女慧美の誕生日でした。 **長瀬憲八郎君**
- ・1月31日は長女碧の誕生日です。12歳になります。 **倉澤 寛君**
- ・今日は友人の梅村先生をご招待しました。 **松波 恒彦君**
- ・今日は中間決算です。よろしく願います。 **岡本 忠史君**
- ・堀チャンシリーズ第2弾!夜中にルーマニアから電話をかけてこないで下さい。 **内田 久利君**

・よろしく
 ・寒い日が続きます。風邪に気をつけましょう。
 ・寒中お見舞い申し上げます。
 ・少し良いことがありました。
 ・次年度地区へ出向します。ご支援をお願いすることもあるかも知れませんが、その節はよろしくお願いします。

山田 鎮浩君
 岩本 成郎君
 守谷 巖樹君
 近藤 雄亮君
 高須 洋志君

委員会・同好会報告

ロータリー情報委員会:大島浩嗣委員長

本日メールボックスにロータリーの友表紙写真真募集のお知らせが入っています。当クラブには美術クラブもございますし、また写真のプロもお見えになります。皆様奮ってご応募頂けたらと思います。締め切りは4月30日となっております。詳細はお知らせをご一読下さい。

ローターアクト委員会:長瀬憲八郎委員長

本日メールボックスにローターアクト第16回地区大会のご案内が入っています。日には5月13、14日で、13日は名鉄グランドホテルにて前夜祭が催され、14日はポートメッセ名古屋にて本大会が行われます。当日、友好RCであります福岡西RCの周年事業がある関係で、会員のほとんどが福岡に赴きます。RACへはその旨話がしてありますので、14日の本大会(会費3,000円)に参加あるいは参加意志表明だけでも結構ですので、ご協力頂きたいと思っております。よろしく申し上げます。

会報委員会:長坂邦雄委員長

本日1255回の会報が重複して入れてあったかと思いますが、クラブから金君への背広を贈った写真が抜けておりましたので、改めて配布しました。ご一読下さい。

国際奉仕委員会:加納裕委員長

本日メールボックスに国際大会の最終のご案内が入っております。今日出欠の申込みをお出し頂きたいと思っております。月末に最終的な報告をしなければならぬので皆様よろしく申し上げます。

委嘱状伝達

2006～07年度第2760地区社会奉仕委員に委嘱された稲葉徹君、RAC委員に委嘱された高須洋志君、財団学友委員に委嘱された増田盛英君に、守谷会長より委嘱状が伝達されました。



第4回クラブフォーラム(中間決算と組織)

議長:守谷巖樹会長

それでは、第4回クラブフォーラムを開催致します。まず第一号議案からですが、「2005～06年度中間決算報告書(案)」について、岡本会計より宜しくお願いします。

中間決算について:岡本忠史会計

ただいまから、2005年～06年度の中間決算(昨年7月1日から12月31日まで)をご報告申し上げます。



収入の部

会費は6,750,000円となりました。例会費は実績8,880,000円です。ロータリー財団寄付の実績は、321,300円となっております。ポール・ハリス・フェローやロータリー財団の友の会員が増加した事によるものです。米山記念奨学会寄付267,500円。米山功労者、功労者候補の増加によるものです。地区大会協力金は375,000円です。これは1人当たり5,000円の会員数75名ですので、これだけの実績となっております。米山奨学金750,000円。来訪者会費60,000円。半期で15名分の会費がございました。日本国際博入場券345,000円。雑収入は利息、その他を含め2,005円です。上半期収入合計は17,750,805円となりました。前年度繰越収支差額6,599,134円、収入合計24,349,939円です。

支出の部 その1

まずはじめにロータリー組織関係の支出です。RI関係の支出と致しまして、人頭分担金183,303円。全国関係では、ロータリー財団寄付321,300円、米山記念奨学会寄付267,500円、ロータリーの友購読料100,800円、日本国際博覧会積立金375,000円で小計が1,064,600円となっております。地区関係は、地区資金300,000円、地区大会協力金375,000円、地区事業費180,000円、ガバナー月信購読料75,000円、米山奨学生奨学金1,140,000円、小計が2,070,000円です。これら全ての小計が3,317,903円となります。

支出の部 その2

続きましてクラブ運営に関する支出をご報告致します。例会費は7,364,220円。来訪者会費は60,000円。4,000円が15名です。小計が7,424,220円となります。次に委員会活動費ですが、クラブ奉仕委員会8,000円。出席委員会57,960円で、100%出席の記念バッチに充てられております。会員増強委員会19,525円。クラブ会報委員会は442,918円で、ウィークリーの編集・印刷費などです。親睦活動委員会は△132,535円で、慶弔費、親睦例会剰余分でございます。これから使用出来る金額が予算の900,000円とあわせて1,032,535円となっております。プログラム委員会は卓話者への車代という事で120,000円となっております。ロータリー情報委員会44,568円。ロータリー手帳他の支出です。ニコボックス委員会は、誕生祝・結婚記念祝カード、夫人誕生祝花などで152,455円の支出です。職業奉仕委員会11,838円。社会奉仕委員会183,040円。市内22RC分担金、他の支出です。環境保全委員会はホテル関係の経費として2,000円。年が明けてから多くの支出がある予定です。新世代委員会はライラセミナー他で63,000円支出。ローターアクト委員会△42,000円ですがお返しの方があり、今後742,000円すべて使用されます。国際奉仕委員会13,000円。R財団30,100円。長期ビジョン委員会は会議室代として10,000円。小計983,869円となります。

支出の部 その3

支出の部の最後は、管理費と総計です。賃借費2,529,450円は事務局の家賃となっております。人件費は2,264,626円で、事務局員給料、賞与、社会保険に充てられております。会議費は302,702円で、会議室代、公式会議登録料などです。通信費225,594円には電話代、切手代が含まれております。旅費交通費108,610円。事務局員通勤費、タクシー代などです。事務消耗品費284,221円。印刷費はクラブ計画書などの印刷で869,400円。雑費151,261円。地区出向費49,000円。管理費の小計は6,784,864円です。従いまして当期支出の合計は、18,510,856円で収入より支出が多くなり760,051円オーバーしておりますが、前年度繰越金があるため、剰余金5,839,083円となっております。

▶ 貸借対照表

資産の部、一般会計では現金16,935円。普通預金5,898,902円。普通預金(米山)58,215円。定期預金2,000,000円。未収金148,696円。仮払金69,410円。貯蔵品(バナーなど)487,350円。ニコボックスは普通預金2,288,997円と定期預金に7,000,000円預けてあります。これらを合わせました資産の部の合計額は、17,968,505円です。負債の部は、一般会計では未払金791,773円。30周年事業資金2,000,000円。預り金48,652円、剰余金5,839,083円です。ニコボックスの剰余金は9,288,997円で、合わせて17,968,505円というのが貸借対照表の結果です。

▶ 監査報告:森恒夫君

去る1月17日、事務局にて鈴木幹事・岡本会計立ち会いの下、監査を実施いたしました結果、中間収支計算書・貸借対照表につきまして、適正と認めました。



▶ 議長:守谷巖樹会長

ただいま会計、並びに監査より説明がありました通りでございます。ご質問がありましたら承りますが、ないようでしたら拍手を持ってご承認頂けたらと思います。(拍手)有難うございました。それでは上期中間決算に関しましてはご承認頂けたものとして処理を致します。続きまして、第2号議案の2006~07年度のクラブ役員・理事及び委員会構成案承認の件について、天野副幹事をお願い致します。

▶ 次年度組織について:天野正明副幹事

それでは、2006~07年度名古屋瑞穂ロータリークラブの委員会構成案をご紹介します。宜しく申し上げます。お手元の資料をご覧ください。(2006~2007年度クラブ役員理事及び委員会構成案は次ページの表を参照)

皆様それぞれの委員会でお力を発揮し、活性化をお願いしたいと思います。

▶ 議長:守谷巖樹会長

ただいま天野正明副幹事より説明がありました通りでございます。ご質問がありましたら承りますが、いかがでしょうか。

▶ 質問:馬場将嘉環境保全副委員長

私以外の委員はすべて他の委員会との兼任なのですが、ホテルの餌を小学校へ届けたり、幼虫の選別などがあり、経験の豊富な方にお手伝いを願いたいと思います。

▶ 回答:天野正明副幹事

クラブ奉仕も兼任の方が多くですが、クラブ奉仕委員会が出席委員会以下クラブ奉仕関係全体を統括する意味合いを持っております。社会奉仕関係も同じように、社会奉仕委員会が全体をまとめる立場にありますので、要請があれば支援をするということになるかと思っております。国際奉仕も同様の考えです。

▶ 質問:内田久利親睦活動副委員長

来年度から委員の数が7名に増えますが、何か意味があるのでしょうか?

▶ 回答:天野正明副幹事

親睦というのは非常に大事なことであるという原点に帰りまして、親睦活動とプログラム両委員を理事に据えました。プログラム委員長の働きで毎回の卓話を出来るだけいいものにして頂こうと言うこと、親睦活動におけるクリスマス家族会やその他例会において定番化を避け、瑞穂RCの26、7年目の親睦活動にふさわしい会を考えて頂くよう、委員の数を増やしました。

▶ 回答:天野正明副幹事

他にご質問がありましたら承りますが、ないようでしたら拍手を持ってご承認頂けたらと思います。(拍手)有難うございました。それでは予定の2案について、議案通りご承認頂きました。誠にありがとうございました。

▶ ロータリーワールド

▶ 米国のハリケーン被災者を支援するロータリー

8月29日、米国のメキシコ湾岸の都市や町に壊滅的な被害をもたらしたハリケーン「カトリーナ」が過ぎ去った後間もなく、家や財産を失った人々の救援のために被災地やその他各地からロータリアンが駆けつけました。

被災者に大型テントやその他の物資を配給する「シェルターボックス」プロジェクトは、ロータリアンによる最大規模の救援活動でした。24,000の人々を援助するのに十分なおよそ1,400個のシェルターボックスが、ルイジアナ州、ミシシッピ州、テキサス州、ジョージア州の避難住民に配給されました。米国フロリダ州のレイクウッド・レンチ・ロータリー・クラブと、英国コーンウォールのヘルストン・リザード・ロータリー・クラブが、シェルターボックス・プロジェクトの管理にあたりました。

「これまでハリケーンは6回も経験してきましたが、こんなに大きいものは初めてです」と言うのは、米国フロリダ州、レイクランド・ロータリー・クラブの会員、ケビン・ウィドナーさんです。ウィドナーさんは、ミシシッピ州ウェーブランドに救援物資を届けたロータリアンの一人で、シェルターボックスの箱の積み下ろしを手伝いました。コンテナにロータリーの徽章が付いているのを見た時、「誇りに感じた」とウィドナーさん。インディアナ州グリーンフィールドからのロータリアンも、人口7,000人の町に救援物資を運びました。

カール・ヴィルヘルム・ステンハマーRI会長は、RIのウェブサイトに乗せたメッセージの中で、ロータリアンに向けて支援を求めると共に、被災地のクラブや地区には災害救援組織と協力するよう呼びかけました。第5890地区(米国テキサス州)のロータリアンは、ヒューストンのアストロドーム球場に市民を避難させるのを手伝うため、アメリカ赤十字、米連邦緊急事態管理局、そして地元当局と協力することによって、この呼びかけに応えました。

ロータリー第29ゾーンと30ゾーンは、ロータリー財団に用途推奨賞冠名基金「カトリーナ救済基金」を設置し、ロータリアンからの義援金を救援活動に回すための対応を図っています。基金への寄付に関する情報は、www.rotary.org/programs/wcsをご覧ください。

第6200地区(ルイジアナ州)も、沿岸地域の支援活動を支える救援基金を開設しました。米国ニューヨーク州では、ホポー・ロータリー・クラブが、第6820地区(ミシシッピ州)、第6840地区(ルイジアナ州)を援助するために必需品である洗面用具を収集し、ミシシッピ州南部の被災者に配りました。



ビロクシーで全壊した家の外でテントを組み立てるマリオン・ベッドリングトンさんを手伝う、米国ミシシッピ州ビロクシー・ロータリー・クラブ会員のトレーシー・デドーさん(右)。

▶ 今週卓話

2月2日(木)

講師:愛知県歯科医師会DNA保管事業委員会委員長
田島伸也氏

テーマ:「DNAの採取と保管について」

▶ 次週卓話

2月9日(木)

会員卓話:森 真佐雄君

テーマ:「半寿(81歳)の経験と回顧」

2006～2007年度名古屋瑞穂ロータリークラブ組織

会 長	遠 山 堯 郎	役 員	ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	長 瀬 憲 八 郎	理 事
副 会 長	水 谷 由 紀 夫	役 員	職 業 奉 仕 委 員 長	佐 藤 一 郎	理 事
会 長 エ レ ク ト	岩 本 成 郎	役 員	社 会 奉 仕 委 員 長	田 口 豊	理 事
直 前 会 長	守 谷 巖 樹		国 際 奉 仕 委 員 長	岩 田 修 司	理 事
幹 事	天 野 正 明	役 員	会 員 選 考 委 員 長	鈴 木 幹 雄	理 事
会 計	平 野 哲 始 郎	役 員	親 睦 活 動 委 員 長	内 田 久 利	理 事
S . A . A	大 島 浩 嗣	役 員	新 世 代 委 員 長	高 須 洋 志	理 事
副 S . A . A	岩 根 敬 泰		ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 長	高 須 洋 志 (兼)	理 事
副 幹 事	西 本 哲	理 事	会 場 委 員 長	高 木 勝	理 事
			R 財 団 委 員 長	吉 木 洋 二	理 事
			プ ロ グ ラ ム 委 員 長	入 江 理	理 事

奉仕区分	委員会名	委員長	副委員長	委 員		
クラブ奉仕	ク ラ ブ 奉 仕	長瀬憲八郎	高村 博三	鈴木 幹雄(兼)	高木 勝(兼)	稲葉 徹(兼)
				守谷 巖樹(兼)	稲垣 豊(兼)	入江 理(兼)
				内田 久利(兼)	八木沢幹夫(兼)	
	出 席	八木沢幹夫	倉澤 寛	大川 嘉成	西 初彦	田中 英雄
				岡本 忠史	宮崎 信次(兼)	
	ニコボックス	八木沢幹夫(兼)	倉澤 寛(兼)	大川 嘉成(兼)	西 初彦(兼)	田中 英雄(兼)
				岡本 忠史(兼)	宮崎 信次(兼)	
	会 員 選 考	鈴木 幹雄	森 恒夫	宇佐美貞夫	小林 幸男	
	職 業 分 類	鈴木 幹雄(兼)①	森 恒夫(兼)③	小林 幸男(兼)②		
	会 員 増 強	稲葉 徹	大和 哲郎	鈴木 圓三	景山 和明	
	ク ラ ブ 会 報	稲垣 豊	亀井 直人	細川 達也(兼)	船渡 昭人	
親 睦 活 動	内田 久利	長坂 邦雄	増田 盛英	田中 隆義(兼)	松井 善則	
		加納 裕	堀 慎治(兼)			
プ ロ グ ラ ム	入江 理	落合 諭	本多 清治	江口 金満		
R 情 報	守谷 巖樹①	岩田 吉廣①	足立 謙祐②			
会 場	高木 勝	渡辺喜代彦	中川啓二郎	岩崎 道夫	宗宮 信賢	
			松岡 道弘			
職業奉仕	職 業 奉 仕	佐藤 一郎	堀 慎治	布目 徳	越原 一郎	近藤 洋輔
社会奉仕	社 会 奉 仕	田口 豊	田中 政雄	高須 洋志(兼)	馬場 将嘉(兼)	
	環 境 保 全	馬場 将嘉	細川 達也	宇佐美貞夫(兼)	森 恒夫(兼)	
	新 世 代	高須 洋志①	岩本 成郎(兼)②	佐藤 善乙①	岡村 達人①	小串 和夫①
			松波 恒彦①			
ロ ー タ ー ア ク ト	高須 洋志(兼)①	岩本 成郎(兼)①	佐藤 善乙(兼)②	岡村 達人(兼)③	小串 和夫(兼)①	
		宮崎 信次②				
国際奉仕	国 際 奉 仕	岩田 修司	伊藤 豪	野崎 洋二	高須 洋志	岩本 成郎(兼)
			平野 好道	岩本 成郎(兼)	(延平班長)(兼)	
	R 財 団	吉木 洋二	田中 隆義	森 真佐雄	山田 鎮浩	舘 健吾
	米 山 奨 学	泉 憲一	近藤 雄亮	嶺木 一夫	橋本 章	
	長 期 ビ ジ ョ ン	座長 大島 浩嗣(兼)②		高村 博三(兼)②	増田 盛英(兼)①	遠山 堯郎(兼)①
				天野 正明(兼)②	稲葉 徹(兼)②	高須 洋志(兼)②
				田口 豊(兼)①	八木沢幹夫(兼)①	倉澤 寛(兼)①

①1年委員 ②2年委員 ③3年委員 ④4年以上委員

第2760地区役員出向者	遠山 堯郎④(新世代副委員長) 高須 洋志①(RAC委員)	稲葉 徹①(社会奉仕委員) 増田 盛英①(財団学友委員)
--------------	----------------------------------	---------------------------------